

ニュージーランド 北島 タラナキ・フォールズ・トラック 山行報告書

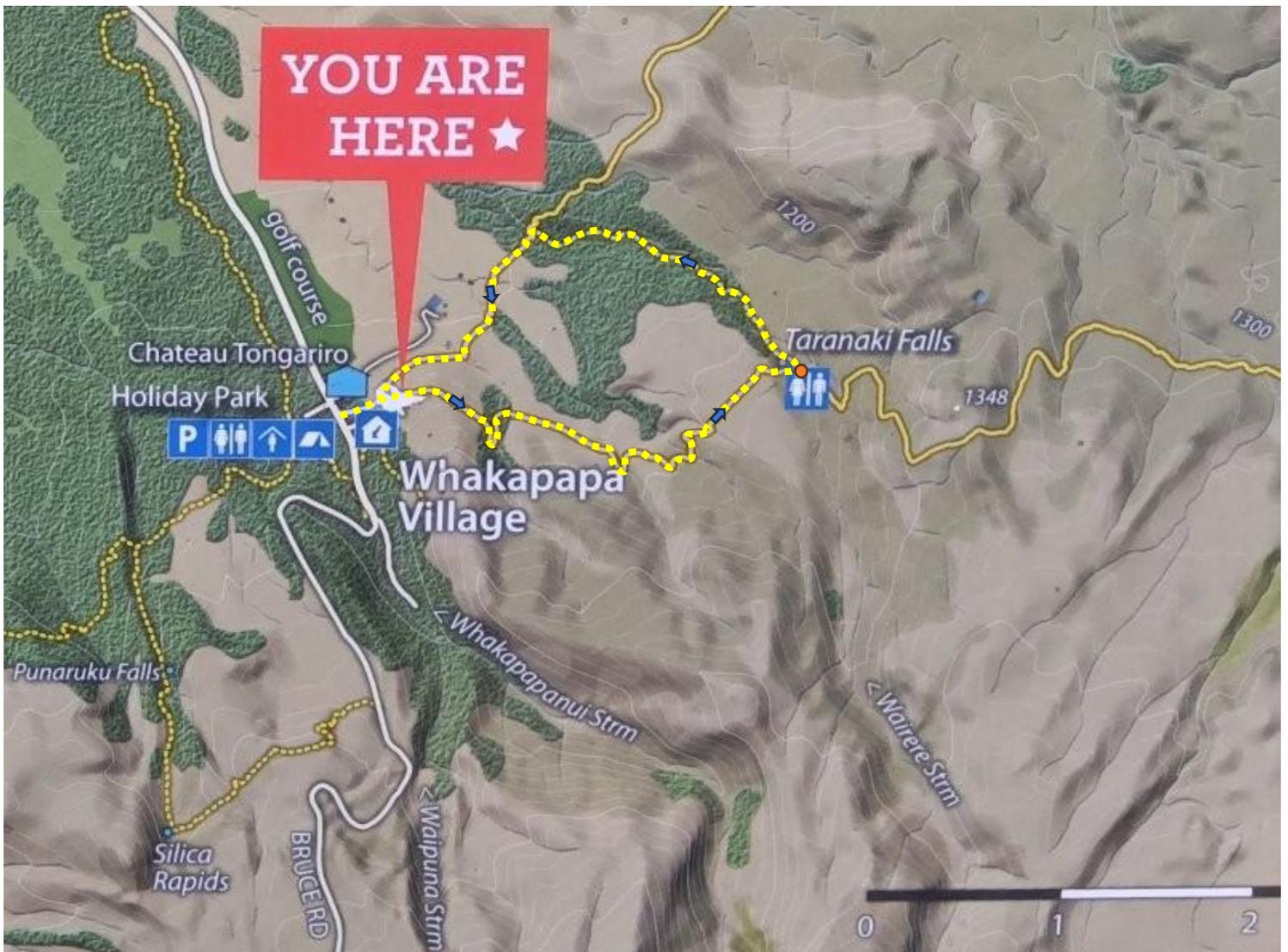
No. 5

日程：2025年〔令和7年〕2月5日

コース：トゥランギ宿 ⇒ タラナキ・フォールズ・トラック ⇒ トゥランギ宿

参加者：三栗五月・岡村眞由美 他1名

ルアペフ山に登る二人を見送った後、タラナキ・フォールズ・トラック (Taranaki Falls Track) の出発点であるトンガリロ国立公園ビジターセンターがあるファカパパ ビレッジ (Whakapapa Village) 近くの駐車場に移動。スコートル アルパイン リゾートの先から出発。トラックは整備されてアップダウンもほとんどなく非常に歩きやすい。



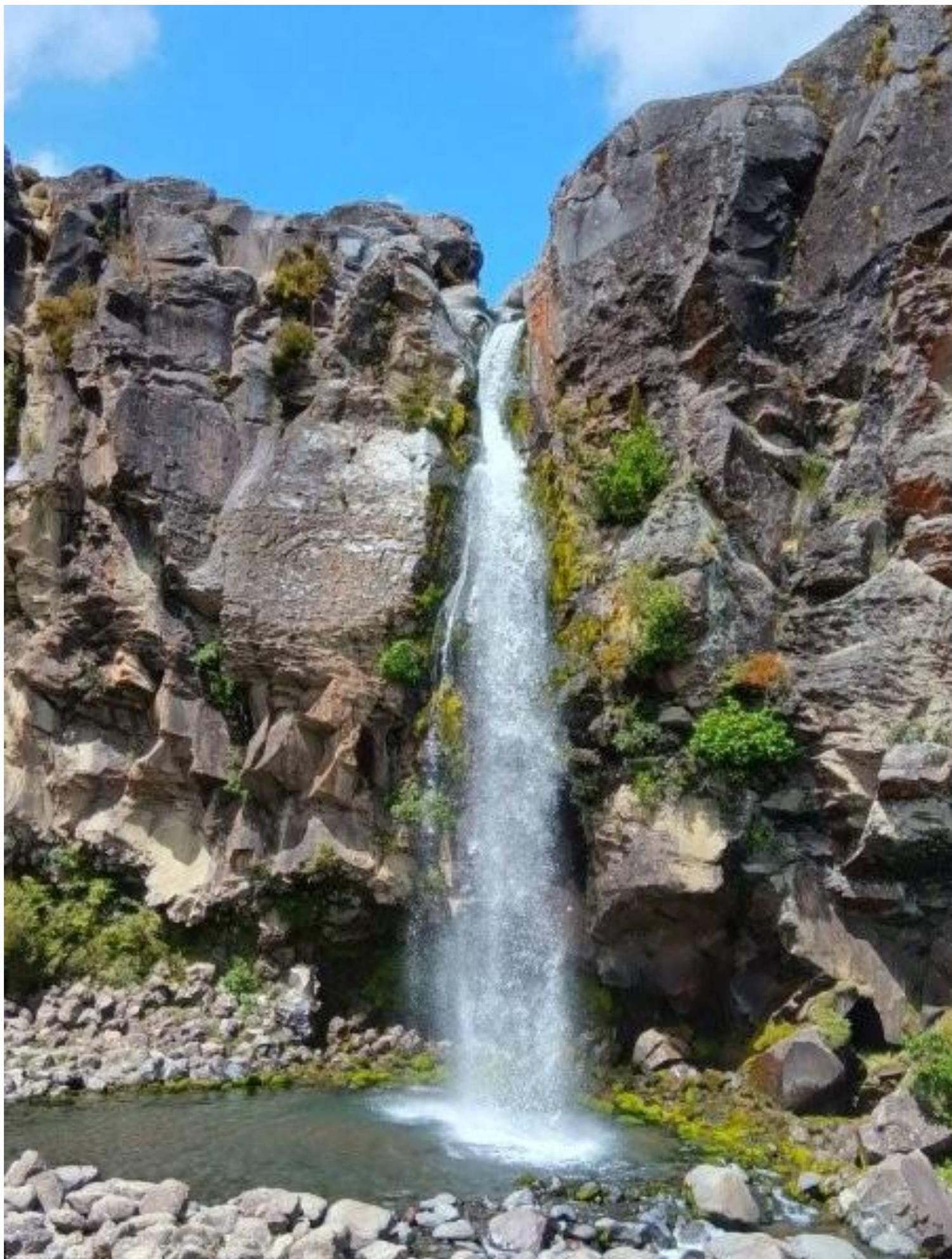
掲示板より抜粋 [コース 黄色の点線]



30分ほど歩くとマウントナウルホエが見えてきた。
マウントナウルホエを眺めながら、遮るものがない広大な草原を進む。
ちょっとした橋も架かっている楽しく歩ける。
ただし陽ざしが強く暑い。
わずかな木陰に入るとホットする。

後方 ナウルホエ山を望む



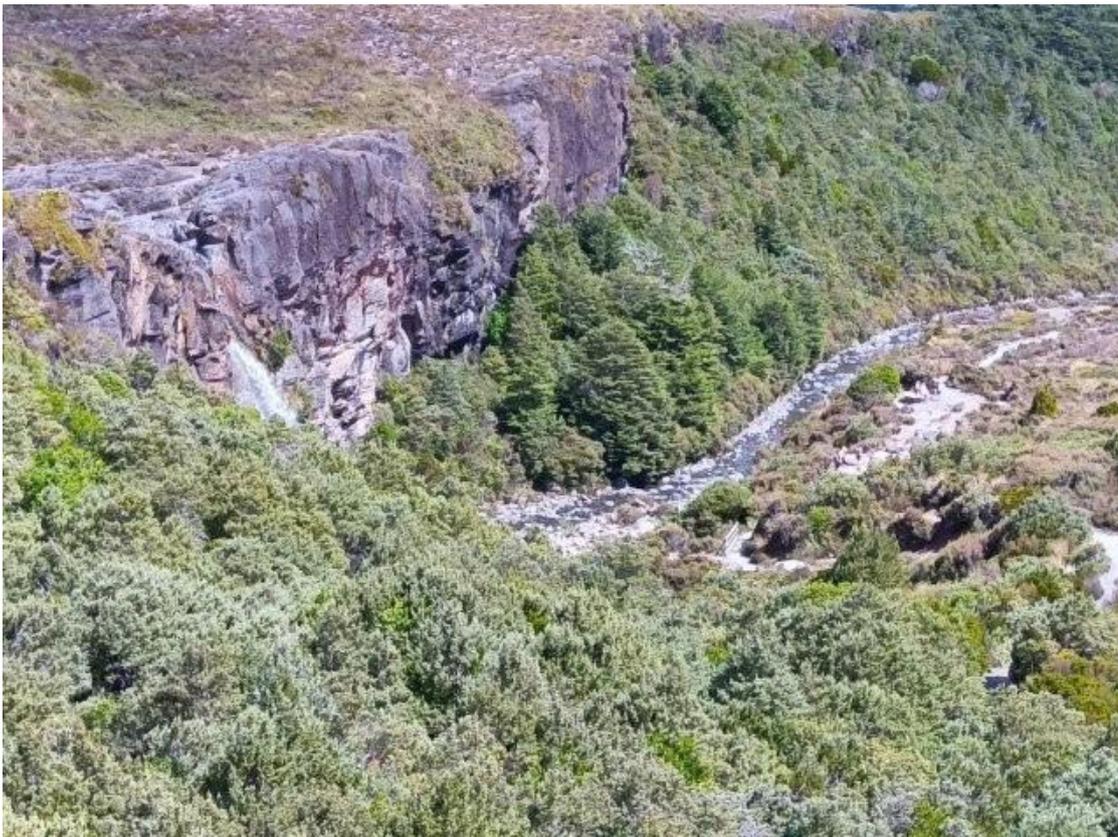


タラナキ滝

順調に1時間歩くと、滝まで5分という標識があるのに当りを見回しても見当たらない。
タラナキフォールは階段を下ったところだった。
高さ20mから落ちる豪快な滝を見たら、ここまでの暑さも吹っ飛んでしまった。
水しぶきが気持ちいい。
写真を撮りまくり昼食を取り、長めの休憩をとって出発。



タラナキ滝にて



タラナキ滝の上からの眺望

滝から反時計回りに歩く。このコースは溪流沿いの樹林帯で涼しく心地いい。
それでも全員喉が乾ききって、ルアペフ山の登山組を迎えに行くにはまだ十分時間があるので、冷たいもので喉を潤そうということになった。しかし、レストラン、カフェが軒並み閉店。これもコロナのせいでしょうか。唯一開いていたスコートル・アルパイン・リゾートのレストランは16時からのオープンということで、三人とも意気消沈。
タラナキ・フォールズ・トラックは、広大な大地や緑豊かな森林、美しい滝など変化に富んだ素晴らしいショートウォークだった。

北九州山岳同好会「嵐」

Reported by M.Okamura Photo presented by M.Okamura・Y.Mizoo